

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 臨時号)

播磨灘全域において大型珪藻コシノディスカスが確認されています。この海域においては地点毎に発生量に大小見られており、全般に前回(11/12)調査と比較し大きな増減は認められませんでした。窒素は低い状況にありますが、 $1 \mu\text{g-at/L}$ 台後半の値を示しました。

(水温) 漁場平均 $19.3^{\circ}\text{C}$ 。概ね昨年並み。(塩分) 平均 $32.00\text{psu}$ 。前回(31.98)とほぼ同値。  
 (栄養塩、珪藻) 各地点のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は以下の通り。  
 カンタマ・北東角・中央・北角:  $50\sim 150$ 細胞、南東角・西及び南西角:  $250\sim 280$ 細胞  
 窒素は依然として低い状況にあるが、前回(漁場内 $0.7\sim 1.6 \mu\text{g-at/L}$ )と比較し少し上昇している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	19.6	19.3	20.1	19.4
窒素	1.2	1.8	4.8	3.4
リン	0.45	0.46	0.60	0.62

(11/12) 11月中旬 (11/20)

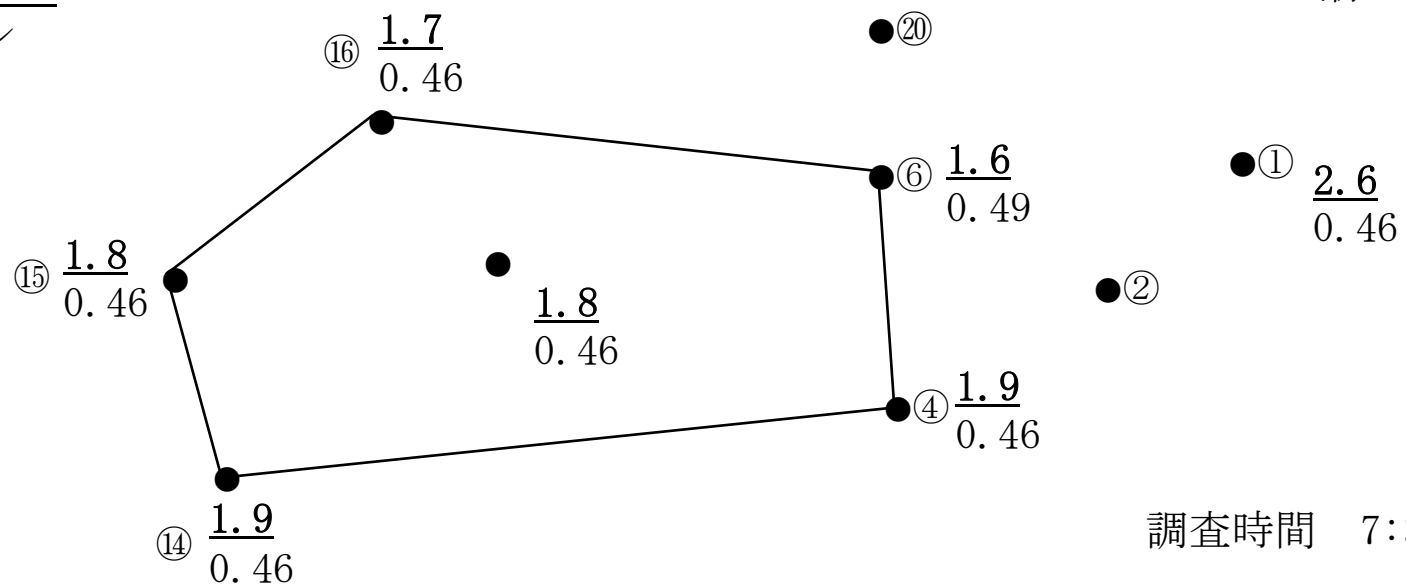
2020年11月19日調査

## 栄養塩図

潮: 上げ始め

窒素

リン



## 水温・塩分図

水温

塩分

